

# 事務事業マネジメントシート(令和5年度実績と令和6年度計画)

令和6年8月26日更新

事務事業名		熊本県中小企業団体中央会参画事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合 計画 体系	政策 施策 施策の柱	6 27 72	産業の健康 商工業の振興 人材確保と生産・販売力の強化	所属部 所属課 所属班	産業振興部 商工振興課 商工振興班	課長名 担当者名 (内線)	榮峰男 樋口良平 5215	
予算科目	会計 一般	款 7	項 1	目 2	事業連番 10306	根拠 法令		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 5年度で終了 <input type="checkbox"/> 5年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	(開始年度 ( ~ 18 年度) 年度)		

## ★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	中小企業団体への参画によって、市内企業のつながりや事業の展開ができる。熊本県中小企業団体中央会の設立に伴い協議会が発足したが、負担金の支出は合併し本市が誕生したことにより発生した。
【業務の流れ】	請求書受付、支払及び中央会からの調査依頼への回答 中央会主催事業への参加（総会、研修会）、情報等の提供を受ける。
【主な予算費目】	負担金
【意見や要望】	特になし。

## 1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 5年度実績(5年度に行った主な活動)(DO) 負担金の支払い及び中央会からの調査依頼等への回答や中央会主催事業への参加(総会、研修会)、情報等の提供を受けた。	新規・拡充区分 6年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 引き続き同様の活動を展開していく。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア:中央会関係研修会開催数 イ:請求書受付、支払業務	(単位) 回 件
②対象指標(対象の大きさを表す指標) ア:中央会加盟団体数 イ:	(単位) 社
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 熊本県中小企業団体中央会	(単位) 件
*③成果指標設定の理由と 6年度目標値設定の根拠 中央会主催の事業に参加することで情報収集に繋がる。	(単位) 回 件
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移			単位	3年度 実績(決算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	5年度 実績(決算)	6年度 目標(当初予算)	7年度 予定	8年度 見込	9年度 見込
① 活動指標	ア	回		9	11	5	5	5	5	5	5
	イ	H		2	2	2	2	2	2	2	2
② 対象指標	ア	社		564	565	580	600	580	580	580	580
	イ										
③ 成果指標	ア	回		0	1	1	1	1	1	1	1
	イ	件		1	2	1	1	1	1	1	1
投 入 量	事 業 費 源 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
	150	150	150	150	150	150	150	150			
	(A) 事業費計	150	150	150	150	150	150	150			
	(A)のうち指定経費	150	0	150	150	0	0	0			
	(A)のうち時間外・特勤	0	0	0	0	0	0	0			
	人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間 (B)人件費計	人 時間 千円	4 120 469	1 10 38	2 0 0	1 10 36	1 10 39	1 10 39	1 10 39	1 10 39
トータルコスト(A)+(B)			千円	619	188	150	186	189	189	189	189

事務事業名	熊本県中小企業団体中央会参画事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

## 2 評価の部 (C H E C K)

\*原則は 5年度の事後評価、ただし複数年度事業は 5年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 5年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 各種事務処理及び情報収集等を行った。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因 ↗】
	② 6年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由 ↗】 中央会への参画事業であり目標達成の見込みはある。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策 ↗】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由 ↗】 中央会支援であるので負担金を支出することで向上余地はないが、中小企業の経営基盤を確立していくためには継続的支援が必要である。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由 ↗】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) □統廃合・連携ができる ⇒【理由 ↗】 □統廃合・連携ができない ⇒【理由 ↗】 他に類似する事務がない。	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由 ↗】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 類似市町村とも同額の負担があるので検討の余地なし。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由 ↗】 負担金の支出と研修会への参加であり受動的立場のため削減の余地はない。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由 ↗】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 加盟団体の健全運営が図られることにより税収の安定確保ができ、不特定多数の人に利益をもたらすことができるので公正・公平である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由 ↗】
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由 ↗】 参画事業のため役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由 ↗】

## 3 評価結果の総括 (C H E C K)

中央会に負担金を支出することでスムーズな運営が図られ、加盟団体の経営基盤が確立されたと思われる。

## 4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

### (1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善）  
事業のやり方改善（効率性改善） 事業のやり方改善（公平性改善）  
現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

### (2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

成 果	向 上	コ 斯 ト		
		削 減	維 持	増 加
成 果	向 上			
維 持				
低 下				

### (3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策